

## コース 1 弥彦山（崖松・多宝山尾根周回）

リーダー CL K/T SL M/T  
 実施日 平成19年 4月 8日（日） 天候 薄曇りのち晴れ  
 参加者 20（男性 7 女性13）  
 グレード B上C

### コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
二番館前		7:25	
田ノ浦P	8:40	8:55	朝早いせいか車は多くない
崖松コース入口		9:10	早くも、カタクリ、一輪草、キバナケマンなど出てきた
滝（岩場）上	10:00	10:10	滝の真上の崩落地点を避け、左上方へ迂回する
鉱山跡	10:40	10:50	ここまで、雪割草、ホウレン、猩々袴と次々でてくる
スカイライン		11:10	9合目下、ウスバサイシンソ一株発見珍しい
山頂（奥の院）	11:30	12:20	名古屋からの大団体に会う
太平園ほか	12:30	12:55	弥彦・多宝・日本海と佐渡の大展望
多宝山尾根下降点	13:25	13:30	今回山行の目玉の一つ、雪割草の群生、尾根下方でのカタクリの群生に一同感激
四等三角点	14:10	14:20	
田ノ浦P	15:30	15:40	途中、崖松への遊歩道の入口を覗く
二番館前	16:50		



奥の院



多宝山尾根

## 山行等概要（幹事のコメント）

- ・ 弥彦・角田は今や全国区の人気コース、下見（4月5日）では大阪、以前某日には九州そしてこの日は名古屋の大団体の登山ツアーに会った。下見とこの日で、2日違いでしかないのに花の様相がもう変わっていた。
- ・ 崖松コースの岩場上、シグザグ道はまだ早かったようだが、その上方から、銅山跡まで、雪割草、オウレン、猩々袴が一挙に咲き出した。
- ・ 多宝山尾根の下方の雪割草とカタクリはまだ盛りを維持していたが、（下見では殆ど咲いていなかった）上方でも雪割草が一斉に咲き出していた。
- ・ この日は奥の院の神職の方が言われるには、ご自分のかかわった10年来の最高の人出だという。
  
- ・ **出会えた花**：カタクリ、菊咲き一華、黄ケマン、黄花ノアマナ、コシノコバイモ、キクバオウレン、猩々袴、ウスバサイシン（カンアオイ属）、雪割草、エンゴサク、スミレ、一輪草、セリ的一种、エンレイ草、ジスゲ、カタバミ草、猫の目草、春蘭、イカリ草、三ツ葉ツチグリなど
  
- ・ **樹木**：アオキ、ナニワズ（夏坊主）、タムシバ、椿。山桜、マンサクなど



カタクリの群生



ウスバサイシン